



2 協会はカーテンについての（イ）（ロ）（ハ）の各防災ラベル（「防災ラベル等の様式に関する要領」に定める防災ラベルの様式（イ）（ロ）（ハ）であるもの。以下同じ。）を交付するときは、必要に応じカーテン用補助ラベルを支給するものとする。この場合、材料ラベルにあつては防災ラベル1枚につき複数枚のカーテン用補助ラベルの支給ができるものとする。

（防災ラベル等の管理及び使用）

第5条 防災ラベル等の交付を受けた者は適正な管理のもと防災ラベル等による表示を付するものとする。この場合において、カーテンについての（イ）（ロ）（ハ）の各防災ラベルによる表示には、当該表示に併せて、カーテン材料についてはカーテン用補助ラベルを添付、カーテン物品についてはカーテン用補助ラベルを縫付けするものとする。

2 防災ラベル等の交付を受けた者は、防災ラベル等についての管理責任者を定め、防災ラベル等の受払い及び当該防災物品又は防災薬剤の試験番号が協会に登録したものであるかどうかの確認など管理に必要な業務を行わせ、その状況を別記様式第3の防災ラベル等受払記録簿に記録させるとともに、毎月の使用状況を別記様式第4の防災ラベル等使用報告書により、翌月7日までに登録表示者等の所在地を担当する協会の本部又は地区事務所に報告するものとする。

3 カーテン用補助ラベルの支給を受けた者は、前項の管理責任者に防災物品の製造、処理、輸入に係る試験番号及びロット表示（当該製造、処理、輸入に係る一連の工程を示すもの）とカーテン用補助ラベルの番号との突合せ記録等管理に必要な業務を行わせなければならない。

4 協会は、登録表示者等の防災ラベル等の管理状況について関係者の承諾を得て調査することができる。

5 協会は、登録表示者のカーテン用補助ラベルの管理状況について関係者の承諾を得て調査することができる。

（防災物品及び防災薬剤の品質管理）

第6条 登録表示者である製造業者、防災処理業者、輸入販売業者及び防災薬剤メーカーは、試験番号を協会に登録した防災物品又は防災薬剤を製造、防災処理又は輸入したときは、その品種ごとに防災物品にあつては当該防災物品の確認申請の際に提出した防災物品の品質管理方法説明書に従った頻度により規則第4条の3に規定する防災性能試験（以下「試験」という。）を実施し、防災薬剤にあつては当該防災薬剤メーカーが規定した方法及び頻度による防災薬剤分析に基づく合否判定を実施し、それぞれの結果を記録しておくとともに、試験状況を品種ごとに別記様式第5から第8までのいずれかの防災性能試験結果報告書により、試験実施の翌月7日までに前条第1項に定める防災ラベル等使用報告書に添えて協会に報告するものとする。この場合において、防災処理業者が防災対象物品等を防災処理する場合にあつては、その都度同一材料の試験片を用いて試験を実施するものとする。

2 協会は、前項の試験の実施状況（防災対象物品等を防災処理する防災処理業者にあつては、設備の状況、防災処理の方法その他品質管理のために必要な事項を含む。）等の品質管理の状況について定期に又は必要に応じ随時に調査するとともに、協会が別に定める要領に基づき収集した試料の試験を行うものとする。

3 協会は、試験番号を協会に登録した防災物品及び防災薬剤の品質管理の状況について、関係者の承諾を得て調査することができる。

（防災ラベル等の管理 \_\_\_\_\_）

第5条 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_防災ラベル等の交付を受けた者は、防災ラベル等についての管理責任者を定め、防災ラベル等の受払い及び当該防災物品又は防災薬剤の試験番号が協会に登録したものであるかどうかの確認など管理に必要な業務を行わせ、その状況を別記様式第3の防災ラベル等受払記録簿に記録させるとともに、毎月の使用状況を別記様式第4の防災ラベル等使用報告書により、翌月7日までに登録表示者等の所在地を担当する協会の本部又は地区事務所に報告するものとする。

2 協会は、登録表示者等の防災ラベル等の管理状況について関係者の承諾を得て調査することができる。

（防災物品及び防災薬剤の品質管理）

第6条 登録表示者である製造業者、防災処理業者、輸入販売業者及び防災薬剤メーカーは、試験番号を協会に登録した防災物品又は防災薬剤を製造、防災処理又は輸入したときは、その品種ごとに防災物品にあつては当該防災物品の確認申請の際に提出した防災物品の品質管理方法説明書に従った頻度により規則第4条の3に規定する防災性能試験（以下「試験」という。）を実施し、防災薬剤にあつては当該防災薬剤メーカーが規定した方法及び頻度による防災薬剤分析に基づく合否判定を実施し、それぞれの結果を記録しておくとともに、試験状況を品種ごとに別記様式第5から第8までのいずれかの防災性能試験結果報告書により、試験実施の翌月7日までに前条第1項に定める防災ラベル等使用報告書に添えて協会に報告するものとする。この場合において、防災処理業者が防災対象物品等を防災処理する場合にあつては、その都度同一材料の試験片を用いて試験を実施するものとする。

2 協会は、前項の試験の実施状況（防災対象物品等を防災処理する防災処理業者にあつては、設備の状況、防災処理の方法その他品質管理のために必要な事項を含む。）等の品質管理の状況について定期に又は必要に応じ随時に調査するとともに、協会が別に定める要領に基づき収集した試料の試験を行うものとする。

3 協会は、試験番号を協会に登録した防災物品及び防災薬剤の品質管理の状況について、関係者の承諾を得て調査することができる。

<p>( 抜 取 ・ 試 買 調 査 )</p> <p>第 7 条 協 会 は、防 災 物 品 に つ い て、協 会 が 別 に 定 め る 要 領 に 基 づ き 試 料 を 収 集 し、試 験 を 行 い、品 質 管 理 の 状 況 等 を 調 査 す る も の と す る。</p> <p>2 協 会 は 前 項 に よ り 収 集 し た 試 料 に つ い て カ ー テ ン 用 補 助 ラ ベ ル の 縫 付 け 状 況 に つ い て 調 査 す る も の と す る。</p> <p>( 調 査 等 の 結 果 に 対 す る 措 置 )</p> <p>第 8 条 第 5 条 第 4 項、第 6 条 第 2 項 及 び 第 3 項 並 び に 前 条 第 1 項 の 規 定 に 基 づ く 調 査 の 結 果、必 要 な 管 理 が 適 正 に 行 わ れ て い な い と 認 め ら れ る 場 合 に あ っ て は、関 係 す る 登 録 表 示 者 等 に 対 し 是 正 等 の 指 示 を 行 う と と も に、協 会 が 別 に 定 め る「防 災 物 品 に 係 る 不 適 合 等 に 対 す る 措 置 に 関 す る 規 程」に よ り、確 認 の 取 消 し、試 験 番 号 の 抹 消、防 災 ラ ベ ル 等 の 交 付 停 止 等 の 措 置 を 行 う も の と す る。</p> <p>2 協 会 は、第 5 条 第 5 項 及 び 前 条 第 2 項 の 調 査 の 結 果、カ ー テ ン 用 補 助 ラ ベ ル の 管 理、添 付 及 び 縫 付 け 等 が 適 正 に 行 わ れ て い な い と 認 め ら れ る 場 合 に あ っ て は、関 係 す る 登 録 表 示 者 に 対 し カ ー テ ン 用 補 助 ラ ベ ル の 適 正 な 管 理、添 付 及 び 縫 付 け 等 の 是 正 等 の 措 置 に つ い て 期 限 を 限 っ て 講 ず る よ う 指 示 を 行 う。</p> <p>3 協 会 は、前 項 の 是 正 等 の 措 置 が 期 限 を 過 ぎ て も 講 じ ら れ な い 場 合 に は、講 じ た と 認 め ら れ る ま で の 間、当 該 登 録 表 示 者 に 対 し て 防 災 ラ ベ ル の 交 付 を 行 わ な い も の と す る。</p> <p>( 防 災 ラ ベ ル 等 の 交 付 手 数 料 )</p> <p>第 9 条 防 災 ラ ベ ル 等 の 交 付 手 数 料 は、協 会 が 別 に 定 め る「防 災 物 品 に 係 る 確 認 業 務 及 び 防 災 ラ ベ ル 交 付 等 に 関 す る 手 数 料 規 程」に よ る も の と す る。</p> <p>附 則 こ の 規 程 は、平 成 13 年 1 月 9 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>附 則 こ の 規 程 は、平 成 16 年 9 月 22 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>附 則 こ の 規 程 は、平 成 17 年 9 月 22 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>附 則 こ の 規 程 は、平 成 19 年 4 月 1 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>附 則 ( 施 行 期 日 )</p> <p>1 こ の 規 程 は、平 成 22 年 9 月 15 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>( 経 過 措 置 )</p> <p>2 こ の 規 程 の 施 行 の 際、協 会 が 一 括 交 付 団 体 と し て 認 め た 団 体 に 属 し て い た 登 録 表 示 者 に あ っ て は、改 正 後 の 規 程 第 3 条 第 1 項 及 び 第 5 条 第 1 項 の 規 定 に つ い て は、平 成 23 年 3 月 31 日 ま で の 間 は、な お 従 前 の 例 に よ る。</p> <p>附 則 こ の 規 程 は、平 成 24 年 5 月 1 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>附 則</p> <p>1 こ の 規 程 は、平 成 27 年 4 月 1 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>2 第 5 条 第 1 項 後 段 の 規 程 は、平 成 27 年 4 月 1 日 以 降 に 製 造、処 理、輸 入 さ れ た カ ー テ ン に つ い て 適 用 す る も の と す る。</p>	<p>( 抜 取 ・ 試 買 調 査 )</p> <p>第 7 条 協 会 は、防 災 物 品 に つ い て、協 会 が 別 に 定 め る 要 領 に 基 づ き 試 料 を 収 集 し、試 験 を 行 い、品 質 管 理 の 状 況 等 を 調 査 す る も の と す る。</p> <p>_____</p> <p>( 調 査 等 の 結 果 に 対 す る 措 置 )</p> <p>第 8 条 第 5 条 第 2 項、第 6 条 第 2 項 及 び 第 3 項 並 び に 前 条 _____ の 規 定 に 基 づ く 調 査 の 結 果、必 要 な 管 理 が 適 正 に 行 わ れ て い な い と 認 め ら れ る 場 合 に あ っ て は、関 係 す る 登 録 表 示 者 等 に 対 し 是 正 等 の 指 示 を 行 う と と も に、協 会 が 別 に 定 め る「防 災 物 品 に 係 る 不 適 合 等 に 対 す る 措 置 に 関 す る 規 程」に よ り、確 認 の 取 消 し、試 験 番 号 の 抹 消、防 災 ラ ベ ル 等 の 交 付 停 止 等 の 措 置 を 行 う も の と す る。</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>( 防 災 ラ ベ ル 等 の 交 付 手 数 料 )</p> <p>第 9 条 防 災 ラ ベ ル 等 の 交 付 手 数 料 は、協 会 が 別 に 定 め る「防 災 物 品 に 係 る 確 認 業 務 及 び 防 災 ラ ベ ル 交 付 等 に 関 す る 手 数 料 規 程」に よ る も の と す る。</p> <p>附 則 こ の 規 程 は、平 成 13 年 1 月 9 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>附 則 こ の 規 程 は、平 成 16 年 9 月 22 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>附 則 こ の 規 程 は、平 成 17 年 9 月 22 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>附 則 こ の 規 程 は、平 成 19 年 4 月 1 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>附 則 ( 施 行 期 日 )</p> <p>1 こ の 規 程 は、平 成 22 年 9 月 15 日 か ら 施 行 す る。</p> <p>( 経 過 措 置 )</p> <p>2 こ の 規 程 の 施 行 の 際、協 会 が 一 括 交 付 団 体 と し て 認 め た 団 体 に 属 し て い た 登 録 表 示 者 に あ っ て は、改 正 後 の 規 程 第 3 条 第 1 項 及 び 第 5 条 第 1 項 の 規 定 に つ い て は、平 成 23 年 3 月 31 日 ま で の 間 は、な お 従 前 の 例 に よ る。</p> <p>附 則 こ の 規 程 は、平 成 24 年 5 月 1 日 か ら 施 行 す る。</p>
--	---